

Topics



10月23日、応接室において、剣淵町交通安全協会による「交通安全に伴う事業所訪問」が実施されました。

剣淵町交通安全協会によるこの活動は、交通事故撲滅に向けた活動の一環として、町内にある交通安全管理者設置事務所（全15事業所）を訪問されています。

この日、各事業所に交通安全の旗が配布され、業務上等の交通事故防止の注意喚起が行われました。



10月29日、応接室において、剣淵町中小企業等UIターン者就業奨励金の目録贈呈が行われました。

今回贈呈されたのは、広島県から移住された櫻田久さんです。

櫻田さんは、南桜町の株式会社北越ファームに就業されました。

櫻田さんの夢である農業に就業され、剣淵町農業の若い担い手として、今後の活躍が期待されます。



10月31日、11月1日、絵本の館及び町民センターにおいて第63回剣淵町文化祭が開催されました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により芸能発表が中止となり、作品展示のみが行われました。

絵本の館では、児童生徒の作品が展示されており、また、町民センターでは各サークルや団体、和寒町からも出展いただき、多くの文化一色の2日間となりました。



11月4日、町長室において、監査委員辞令交付式が行われ、緑町の又野博さんが監査委員として任命されました。

監査委員は、剣淵町の財務や事業について監査を行う執行機関です。議会の同意を得て町長が選任します。

又野さんには、令和6年11月4日までの4年間、監査委員としてお力添えをお願いすることとなりました。



11月2日、北海道だいすき発見隊のアローラロコン隊長がデザインされた、ポケモンマンホールが剣淵町に到着しました。

剣淵町は、絵本の里と「剣」の字を感じさせる剣(つるぎ)ポケモンのヒトツキとアローラロコン隊長がデザインされています。

同月13日から絵本の館前に設置され、スマートフォン用ゲームアプリ「ポケモンGO」のスポットとしても予定されており、観光名所としても期待されています。



11月10日、応接室において、剣淵町農民連盟から「消費拡大・コロナ過支援米」として新米100kgが剣淵町に寄付されました。

新型コロナウイルス感染症の影響により消費が減ってきた米の消費拡大を目的に実施されたものです。

いただいた新米は、保育所及び各学校の給食に活用させていただくこととなりました。

執行委員長の佐藤宏和さんは「今年は豊作となり、剣淵町の美味しいお米の消費拡大につなげたい」とおっしゃられていました。